

「全日本病院協会雑誌」 投稿規約

- 本誌は、病院経営に関する原著論文、研究報告・症例報告・実践報告で、他誌に未発表のものを掲載するものとします。
- 投稿者（筆頭著書）は、全日本病院協会会員施設に勤務するものに限ります。
- 単なる病院広報を目的とする内容の報告は、お控え下さい。
- 原稿の採否は、複数の査読者の審査に基づき、学術委員会・全日本病院協会雑誌編集会議において決定いたします。
- 投稿は次の種別を明記して提出して下さい。
 - a) 原著論文：独創性に富む学術論文
 - b) 研究報告：独創性に富む研究等の報告
 - c) 症例報告：新たな知見、経験を提供する症例の報告
 - d) 実践報告：新たな知見、経験を提供する実践事例の報告
- 投稿は原則として、原著論文、総説は図表を含めてA4の用紙に、40字30行4枚程度、5000字以内とします。
- 写真、図表1点につき、15行、約270字に換算し、原則5枚以内とします。
- 原稿は投稿フォーマットにWord形式にて入力し、メールにて指定の送付先へご提出下さい。（投稿フォーマットは全日病 HP よりダウンロードできます。<http://www.ajha.or.jp/topics/jimukyoku>）
- 写真、図表はパワーポイント形式にてご提出下さい。講演発表のスライドをそのまま使用することは適切ではありません。別紙ご参照ください。
- 印刷は白黒となります。パワーポイントデータがモノクロ印刷に相当となるよう作成して下さい。
- 本文は「である調」に統一して下さい。
- 本文中の数字は半角に統一して下さい。
- 執筆者及び共著者については所属施設の他、部署、職種まで記載して下さい。
- キーワード（3つ）を記載して下さい。
- 論文形式として、下記の例を参考に項目を記載して下さい。尚、項目番号はローマ数字で統一して下さい。
＜例＞Ⅰ. はじめに Ⅱ. 研究方法 Ⅲ. 倫理的配慮 Ⅳ. 調査内容 Ⅴ. 結果 Ⅵ. 考察 Ⅶ. 結論 等
- 引用文献等がある場合は本文中に対応するもののみ、参考文献に統一し、次のとおり記載して下さい。
＜参考文献＞
【書籍の場合】著者名：書名（版数）、発行所、発行年；引用ページ。
【論文・雑誌論文の場合】著者名：論文題名、雑誌名、発行年；巻：ページ。
- 他著作物からの図表転載は、著作権保護のため、原作出版社および原著者の許諾が必要です。予め許諾を得て下さい。
- 原則として、お送りいただいた原稿は、返却できませんのでご了承ください。ただし、返却の要望がある場合、および不採用の場合はこのかぎりではありません。
- 著者による校正は、初稿のみといたします。
- 本誌に掲載された論文の著作権は、全日本病院協会に帰属します。ただし、著者自身を使用する場合はこのかぎりではありません。
- 掲載論文について、別刷りをご希望の場合は、印刷会社への直接の申込となりますので、下記事務局までお問合せ下さい。
- 投稿時、利益相反（Conflict of Interest：COI）について所定の書式に沿って申告下さい。
- お問合せ先

（公社）全日本病院協会 学術委員会・全日本病院協会雑誌編集会議担当
〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル 7F
FAX：03-5283-7444 E-Mail：gakujutsu@ajha.or.jp

※原著は、本来著者の自発的な意志によるものとし、投稿に係る謝金はございませんので予めご了承ください。

全日本病院協会雑誌第 36 巻 1 号投稿規約 別紙 図表の作成について

本誌へのご投稿に際しまして、図表の不備により再審査となることが多々ございます。投稿前に、使用される図表につきまして今一度下記ご確認くださいませようお願いを申し上げます。

1. 投稿形式について

本誌では編集の都合上、図表について PPT 形式（パワーポイント）でのご投稿をお願いしております。JPEG、PDF 等に図表についても、パワーポイントスライドに貼り直してご投稿ください。図の題名につきましては、投稿フォーマットの当該欄へご記載ください。

2. 図表の説明位置の指定について

図表を挿入されます場合、本文中に図表に対応する文章の位置を必ずご指定下さい。《例文》未実施群 10.5 点と比較し、実施群は 15.7 点と有意に増加した ($p < 0.05$) (図 1)。

3. 学会使用スライドの転用について

投稿論文の図表に、学会プレゼンテーションに用いたものを、そのまま使用することは適切ではございません。図表につきまして下記の留意点をご確認の上ご投稿ください。

【留意点】

- ①スライドに説明文が入っている場合、説明は論文の中にご記載下さい。本文と図中の説明が重複しないようご留意下さい。
- ②本誌はカラー印刷ではございません。モノクロ印刷に対応するよう、投稿時にご修正ください。
- ③図の背景に病院名等記載がある場合ございますが、論文に使用する図表に背景は不要です。削除のうえご提出ください。
- ④人物の写真等を使用される場合、プライバシーへのご配慮をお願い致します。
- ⑤ご送付いただいた写真等が不鮮明な場合、再提出をお願いすることがございます。

《参考図：スライドの修正について》

※下図スライド 1 のような図の場合、スライド 2 のようにご修正ください

公益社団法人 全日本病院協会

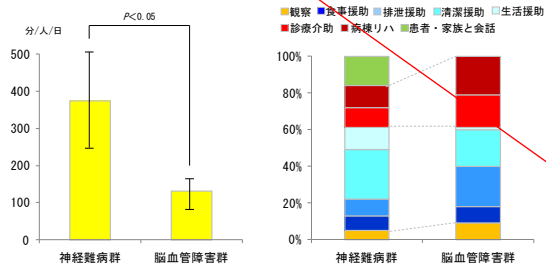
スライド 1

スライド 2

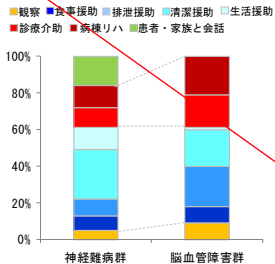
【医療者の観点】経済的視点から見た難病医療の実態

1 看護ケア

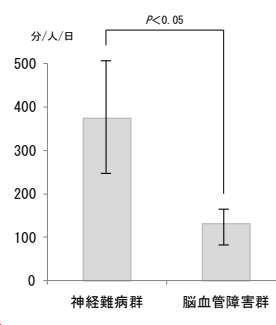
【直接看護業務時間】



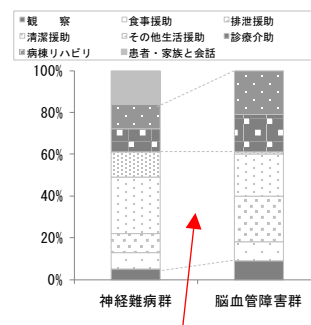
【直接看護業務内訳】



【直接看護業務時間】



【直接看護業務内訳】



神経難病と脳血管障害では直接ケア時間とケア内容が明らかに異なる

高橋陽子 他：神経難病患者と脳血管障害後遺症患者の看護業務量の検討。社会保険旬報。2286：44-48、2006より改編

図 1 経済的視点から見た難病医療の実態⁽¹⁾

[修正点①]
図表の説明、解説は本文に記載

[修正点②]
引用元は図の題名に脚注をつけ、参考文献に記載

[修正点③]
スライド背景の削除

[修正点④]
白黒印刷に合わせ、図をパターンで作成